



# きた

2016  
10 月号



盆栽 歳時記 vol. 7

## 真柏 (大宮盆栽美術館所蔵)

「真柏」は「五葉松」(前月号で紹介)と並んで盆栽を代表する樹種で、ヒノキ科の常緑樹ミヤマビャクシンのことをいいます。盆栽の王道ともいわれ、盆栽としても樹齢の古いものが数多くあります。傑出したジンとシャリの造形美が真柏盆栽の大きな魅力です。今月号は大宮盆栽美術館が所蔵する魅力ある名品の中から2鉢の真柏を紹介します。それぞれに凝縮された大自然の情景を感じに、ぜひ同館にお出掛けください。

### 銘 じゅ さん 雲 (Jyuun)

幹から枝の大部分を、厳しい風雪を受けてねじられたまま凍てついた、鋭利な樹氷のように連なるシャリが占めています。しかし、その中にも確かな生命力を感じさせる褐色のしなやかな幹と、鮮やかな緑の葉の対比が美しい真柏です。圧倒的な造形美が、自然の厳しさに耐えて、なお雄々しく生きる命の力強さをみせつけています。

※シャリ:幹の一部が枯れて白色化した部分



### 銘 ぶ こう 甲 (Buko)

幹は根元から裂けるようにして左右に広がっており、枝先に向かうに従って、複雑な曲線を描いています。とりわけ左側に伸びた幹は、先端が白いジンと化し、迫力のある造形美を見せます。埼玉県の秩父地方で山採りされたこの作品には、秩父を代表する名山・武甲山にちなんだ銘が付けられました。

※ジン:枝先が枯れて白色化した部分

**開館時間** 9時～16時30分(3月～10月)、9時～16時(11月～2月) ※入館は30分前まで

**休館日** 木曜日(祝日を除く)、年末年始、臨時休館日あり

**問合せ** 大宮盆栽美術館 土呂町2-24-3 ☎780・2091 ☎668・2323

第8回 世界盆栽大会  
in さいたま

テーマ「盆栽、～次の100年へ～」

**開催日** 平成29年4月27日(木)～30日(日)

**メイン会場** さいたまスーパーアリーナ、大宮ソニックシティ、パレスホテル大宮

**サブ会場** 武蔵一宮氷川神社、さいたま市大宮盆栽美術館、大宮盆栽村

